

## |スマローアゲイン ←

### ～倉真温泉 百観音散策～←

日時 令和2年3月28日(土)10時～12時00分←

場所 倉真温泉バス停付近 百観音周辺 ←

時間 10時～12時←

参加者 岡本・倉野・弓衍・加藤←

概要 百観音を知り、自然の中で楽しむ。←

活動内容←

倉真温泉の終点バス停脇にある駐車場に←

集合。コース案内に従って歩き始めた。←

① 昨夜の雨で水量が多いようであった。←

沢蟹が出現、久しぶりに見た。一軒の民家を過ぎると、このような道を奥まで進む。←

② いよいよ階段を上り始める。新東名高速道路の建設に伴って整備されたであろう水路脇にある階段をゆっくりと上がる。竹に「花」が咲いていた。また、苔の縁が美しく、ゼニゴケの生態も観察できた。←

③ 階段を上り詰めると建物があり、その上には目的の「百観音」があった。その歴史は、案内によると、戦争に行くことへの心の葛藤を和らげるために住職が観音さまを村人のために作り、無事を祈った。終戦とともにこの観音さまの存在が人々から忘れられた。その後、埋もれていて観音さまを掘り起こし、整備して百八十体を祀ったとのことである。巨岩にしっかりと根を張って成長する巨木は見事である。←

広場には駐車場があり、周辺には桜が美しく咲いていた。←

④ 新東名高速道路の掛川SAを利用するであろう車が行きかう道路を、道端の自然を観察しながら出発地のバス停へ戻った。車で SA の上り駐車場へ行き、昼食を取りて解散とした。植物「仏の座」を見つけた。←

⑤ 行程2km弱で手ごろな散策で、自然観察道として最適であると思う。←



① 沢蟹



①川床は地層が出ている←



② ゼニゴケ



③ 階段



④ 竹の花



⑤ 里へ向かう道路の桜並木